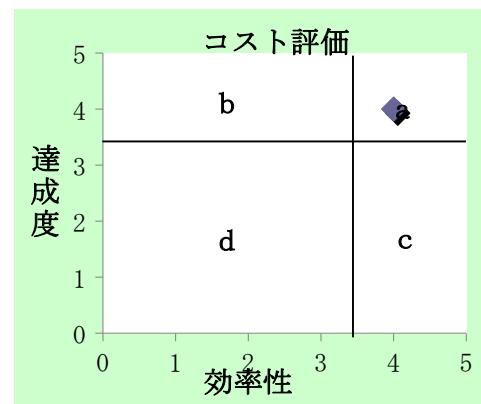
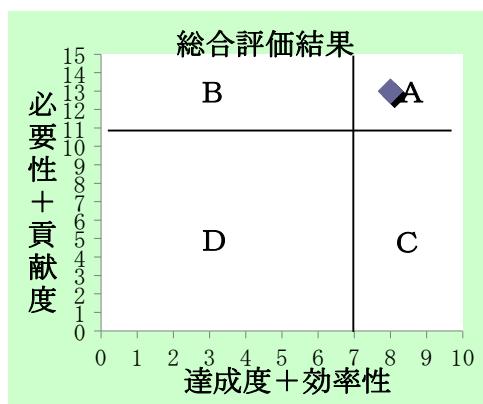


事務事業評価シート（行政評価委員会）

事務事業名称	スポーツ団体育成経費	
必要性	評価項目	評価基準
	ニーズ	<p>今の社会状況や市民ニーズがあるか。 「5」……ますますニーズが高くなっている。 「4」……依然とニーズが高い。 「3」……どちらとも言えない。 「2」……当初見てニーズは低くなりつつある。 「1」……当初から見てニーズは低くなっている。</p> <p>(理由) スポーツ全般に対するニーズは高まっている。</p>
有効性	公共性	<p>市と民間等の役割から市が行う必要性があるか。 「5」……行政以外にはできない事業である。 「4」……民間でも可能だが行政が担うべき事業である。 「3」……どちらとも言えない。 「2」……民間でも実施できる(実施している)事業である。 「1」……むしろ民間等で行う事業である。</p> <p>(理由) 行政が環境整備と財源支援を行い、事業は民間が担っていくべきものである。</p>
	達成度	<p>事業の効果・成果は十分か。 「5」……目標以上の達成度である。 「4」……概ね目標水準に達する。 「3」……どちらとも言えない。 「2」……やや目標を下回り、改善が必要である。 「1」……目標を大幅に下回り、根本的な見直しが必要である。</p> <p>(理由) 初日の目標設定は低いが、目標水準に達していると考える。</p>
貢献度		

評価項目	評価基準	点数
効率性	<p>事業(取り組み・成果)に対する経費・人員(コスト)は適切か。</p> <p>「5」…事業に対するコストが少なく、かなり効率が良い。</p> <p>「4」…事業に見合うコストである。</p> <p>「3」…どちらとも言えない。</p> <p>「2」…ややコストが上回り、改善が必要である。</p> <p>「1」…事業に対するコストが過大で効率が悪い。</p> <p>(理由) 総合型地域スポーツクラブ等に委託することによりコストは下げられると思われるが、総合型地域スポーツクラブの育成を考えれば事業に見合うものと考える。</p>	4



A:現時点では、現状(計画・予定)どおり事業をすすめることが妥当

B:事業の進め方の改善検討

C:事業規模・内容、実施主体等の見直しが必要

D:事業の抜本的見直しが必要

a:現状どおり事業をすすめすることが妥当

b:現在の有効性を維持してコストを下げる取り組みが必要

c:コストパフォーマンスを維持して有効性増加が必要

d:事業の抜本的見直しが必要

【今後の方向性】

結論	事業の方向性
	<p>当該事業の今後の方向性はどうか。</p> <p><input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 再構築</p> <p><input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止</p> <p>(理由)</p> <p>① スポーツは夢・希望・感動を与えることができるものなので、強化選手の育成・支援や指導者の養成などの内容の拡大を検討していただきたい。</p> <p>② 利用者の利便性や活動を円滑にするため地域総合型スポーツクラブの統合を検討する必要があります。また、利用もしやすく利用者の増加につながるため、クラブを問わず統一した料金で事業に参加できるように検討していただきたい。</p> <p>③ 他地域に比べて優れているようなスポーツ事業、支援をPRして取り組んでいただきたい。</p>